

2024年度 シラバス

科目名	カット	区分	選択	授業時数	130時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 上田 大野 奥田 尾崎 川崎 木梨 治村 田村 三好 吉川	実務経験	有			コース	カットデザインコース
学修内容	サロンスタイルをベースとしたカットを学ぶ。実際にサロンワークで使う技術を伝える。毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得。						
到達目標	100のスタイルを勉強するのではなく、100のスタイルを生み出す技術を勉強する ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	様々なカット技術を通じて美容師としての楽しみ、考え方を理解する カットスタイルの考え方の理解、どこをどう切ればどうなるかを知る						
成績評価の方法と基準	終了制作で評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	カットの理論を理解し、いろんなスタイルを生み出す技術を勉強する						
実務経験に基づく授業内容	美容師として、実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供するように努めております。技術はもちろん、コミュニケーション能力も日々実践しております。そのような経験から、学生に対して美容師に関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。						
使用教材	ipad・パワーポイント・スタイルブック・メイク道具一式・ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	感性を養う						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第1回	ワンレンクスボブ	同一線上に落ちるカットラインの基本	
第2回			
第3回			
第4回			
第5回			
第6回			
第7回	ラウンドレイヤー	引き上げて重みをなくすカットと オーバーダイレクション	
第8回			
第9回			
第10回			
第11回			
第12回			
第13回	グラデーションボブ	リフトで重みを築きあげるカット	
第14回			
第15回			
第16回			
第17回			
第18回			
第19回	ラウンドグラデーション	斜めセクションのコントロールでの ウエイトコントロール	
第20回			
第21回			
第22回			
第23回			
第24回			
第25回	メンズマッシュレイヤー	刈り上げと縦セクションでのオンベースカット	
第26回			
第27回			
第28回			
第29回			
第30回			

2024年度 シラバス

科目名	カット	区分	選択	授業時数	130時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 上田 大野 奥田 尾崎 川崎 木梨 治村 田村 三好 吉川	実務経験	有			コース	カットデザインコース
学修内容	サロンスタイルをベースとしたカットを学ぶ。実際にサロンワークで使う技術を伝える。毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得。						
到達目標	100のスタイルを勉強するのではなく、100のスタイルを生み出す技術を勉強するヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	様々なカット技術を通じて美容師としての楽しみ、考え方を理解する カットスタイルの考え方の理解、どこをどう切ればどうなるかを知る						
成績評価の方法と基準	終了制作で評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	カットの理論を理解し、いろんなスタイルを生み出す技術を勉強する						
実務経験に基づく授業内容	美容師として、実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供しよう努めております。技術はもちろん、コミュニケーション能力も日々実践しております。そのような経験から、学生に対して美容師に関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。						
使用教材	ipad・パワーポイント・スタイルブック・メイク道具一式・ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	感性を養う						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第31回	3セクションカット	セニングとダイレクションでの フォルムコントロール					
第32回							
第33回							
第34回							
第35回							
第36回							
第37回	インサイドアウト	ワンレングス・グラデーション レイヤーの複合					
第38回							
第39回							
第40回							
第41回							
第42回							
第43回	オービット	斜めから縦へセクションの取り方とパネルのリフト					
第44回							
第45回							
第46回							
第47回							
第48回							
第49回	2ブロックショート	ディスコネクションを使った ショートスタイル					
第50回							
第51回							
第52回							
第53回							
第54回							
第55回	スイープ	ディスコネクションを使った ロングスタイル					
第56回							
第57回							
第58回							
第59回							
第60回							

2024年度 シラバス

科目名	カット	区分	選択	授業時数	130時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 上田 大野 奥田 尾崎 川崎 木梨 治村 田村 三好 吉川	実務経験	有			コース	カットデザインコース
学修内容	サロンスタイルをベースとしたカットを学ぶ。実際にサロンワークで使う技術を伝える。毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得。						
到達目標	100のスタイルを勉強するのではなく、100のスタイルを生み出す技術を勉強する ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	様々なカット技術を通じて美容師としての楽しみ、考え方を理解する カットスタイルの考え方の理解、どこをどう切ればどうなるかを知る						
成績評価の方法と基準	終了制作で評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。 成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	カットの理論を理解し、いろんなスタイルを生み出す技術を勉強する						
実務経験に基づく授業内容	美容師として、実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供しよう努めております。技術はもちろん、コミュニケーション能力も日々実践しております。そのような経験から、学生に対して美容師に関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。						
使用教材	ipad・パワーポイント・スタイルブック・メイク道具一式・ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	感性を養う						

各コマにおける授業計画

回	主 題	授 業 内 容	備 考
第61回	エアリーボブ	リストアップでのグラデーションとラウンドレイヤーの複合	
第62回			
第63回			
第64回			
第65回			
第66回			
第67回	コンパクトショート	リフトアップとレイヤーでの切り返しでつくるショートスタイル	
第68回			
第69回			
第70回			
第71回			
第72回			
第73回	ウルフマッシュ	重さと軽さの質感の違い作りとそれをつなぐシルエット作り	
第74回			
第75回			
第76回			
第77回			
第78回			
第79回	ディスコネクションショート	ディスコネクションに撮り骨格補正でシルエットを作るショート	
第80回			
第81回			
第82回			
第83回			
第84回			
第85回	ダブルバングウルフレイヤー	今まで使ったすべての技術を使ってカットするクリエイティブスタイル	
第86回			
第87回			
第88回			
第89回			
第90回			

2024年度 シラバス

科目名	カット	区分	選択	授業時数	130時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 上田 大野 奥田 尾崎 川崎 木梨 治村 田村 三好 吉川	実務経験	有			コース	カットデザインコース
学修内容	サロンスタイルをベースとしたカットを学ぶ。実際にサロンワークで使う技術を伝える。毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロー技術の習得。						
到達目標	100のスタイルを勉強するのではなく、100のスタイルを生み出す技術を勉強する。ヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	様々なカット技術を通じて美容師としての楽しみ、考え方を理解する カットスタイルの考え方の理解、どこをどう切ればどうなるかを知る						
成績評価の方法と基準	終了制作で評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	カットの理論を理解し、いろんなスタイルを生み出す技術を勉強する						
実務経験に基づく授業内容	美容師として、実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供しております。技術はもちろん、コミュニケーション能力も日々実践しております。そのような経験から、学生に対して美容師に関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。						
使用教材	ipad・パワーポイント・スタイルブック・メイク道具一式・ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	感性を養う						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第91回	刈上	刈上をすることで正しいシザーワークを身につける					
第92回	ブラントカット	2セクションで表面にまっすぐなラインを出す					
第93回	ブリーチ	ホワイトブリーチにする方法					
第94回							
第95回	カラーをする	アルカリカラー、酸性カラーの発色の違い、効果的な使い方					
第96回							
第97回	ブロー	ブラシの使い方、ヘアアイロンの使い方					
第98回							
第99回	コンテストスタイル 作成	仕込み（ウィッグ）の重要背、タイム内にカットブローの完成					
第100回		グラデーションボブカット・ブロー					
第101回		デザイン、勝てるスタイル、勝てないスタイルを学ぶ					
第102回	終了制作	終了制作					
第103回							
第104回							
第105回							
第106回	序章～第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第107回	第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第108回	第一章毛髪化学	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第109回	第二章毛髪のカウンセリング	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第110回	第二章毛髪のカウンセリング	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第111回	第三章ヘアケア剤	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第112回	第三章ヘアケア剤	ヘアケアマイスター教科書を使用して、主題の解説					
第113回	復習	学習範囲の復習プリント					
第114回	復習	学習範囲の復習プリント					
第115回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第116回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第117回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第118回	復習	試験問題を想定した練習プリント					
第119回	復習	試験直前対策総復習					
第120回	試験	ヘアケアマイスタープライマリー試験					

2024年度 シラバス

科目名	カット	区分	選択	授業時数	130時間	対象学年	2年
担当教員	阿部 泉 上田 大野 奥田 尾崎 川崎 木梨 治村 田村 三好 吉川	実務経験	有			コース	カットデザインコース
学修内容	サロンスタイルをベースとしたカットを学ぶ。実際にサロンワークで使う技術を伝える。毛髪化学およびカウンセリング、ヘアケア剤の知識習得とアイブロウ技術の習得。						
到達目標	100のスタイルを勉強するのではなく、100のスタイルを生み出す技術を勉強するヘアケアマイスタープライマリーコース合格						
授業の方法	様々なカット技術を通じて美容師としての楽しみ、考え方を理解する カットスタイルの考え方の理解、どこをどう切ればどうなるかを知る						
成績評価の方法と基準	終了制作で評価を行う。試験は100点方式をもって採点し、60点以上を合格とする。成績評価はA, B, C, Dで表し、A, B, Cまでを合格として履修を認定する。Dは再試験を受けなければならない。						
授業時間外に必要な学修の具体的内容	カットの理論を理解し、いろんなスタイルを生み出す技術を勉強する						
実務経験に基づく授業内容	美容師として、実務を行う中で常に不特定多数のお客様と直接接客し、様々なスタイル提供はもちろん、日々新しいものを提供しております。技術はもちろん、コミュニケーション能力も日々実践しております。そのような経験から、学生に対して美容師に関しても我々と同じ不特定多数のお客様と接する業務である為幅広い知識、接客の大切さを伝える事で在席時及び卒業直後より実践で発揮できるよう教育していきます。						
使用教材	ipad・パワーポイント・スタイルブック・メイク道具一式・ヘアケアマイスターブック						
履修に当たっての留意点	感性を養う						
各コマにおける授業計画							
回	主 題	授 業 内 容				備 考	
第121回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第122回	アイブロウとは	上がり眉や下がり眉など眉の印象の変化について学ぶ 眉の名称 バランスの良い毛の流れ、描き方 アイブロウコスメの種類、眉に合わせた選び方、眉色の選び方					
第123回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第124回	描き方	前回授業の復習と共に確認 アイブロウ道具の商品名から使い方、手の動かし方 自眉にバランス良く自身で描いていく 眉のお手入れ方法（カットの仕方） アイブロウシザーズの持ち方、指の動かし方 安全に怪我がないよう手の甲や腕の毛でアイブロウカット練習					
第125回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第126回	アイブロウシザーズ &実技	前回授業の復習確認 デモンストレーションにてアイブロウを整え描いてみせる 相モデルで似合わせアイブロウ実技&話法確認					
第127回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第128回	似合わせアイブロウ	相手を変えてシザーズ&似合わせ実技&話法					
第129回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					
第130回	最終アイブロウ	右眉にクールな眉実技&左眉にキュートな眉実技 話法確認					